

空港連絡バス（リムジンバス）に関する利用実態調査

1. 目的

リムジンバスのバリアフリー対策の一つとして検討されている「荷物室へのリフト装着」の可能性について調査する。

2. 調査概要

調査日	リムジンバス利用者が多い 夏期のお盆の帰省時、冬期の正月の帰省時の2回において実施 ＜夏期＞2008年 8月11日～8月19日 ＜冬期＞2008年 12月26日～2009年1月5日	
調査方法	リムジンバスの係員および乗務員が、リムジンバス利用の車いす使用者および障害者の人数や、荷室の使用状況を把握し、調査票に記入。	
調査対象 バス会社	＜夏期＞ 北海道中央交通、京成バス、京急バス、東京空港交通、名鉄バス、関西空港交通、大阪空港交通、西鉄バス、九州産交バス 計9事業者 ＜冬期＞ 北海道中央交通、京成バス、京急バス、東京空港交通、名鉄バス、関西空港交通、大阪空港交通、西鉄バス、広島バス、（九州産交バス） 計10事業者	
調査内容	障害者利用者状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用路線と時間帯 ・車いす使用者の人数 ・車いす使用者以外の障害者の人数と障害内容 ・障害者からの要望の内容や対応等
	荷室の使用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・満載状況の時間帯 ・荷室の床がすべて埋まる状態および床全て埋まり、荷物が積み重なる状態を把握

3. 調査結果

夏期、冬期の帰省ラッシュ時とも、車いす使用者をはじめ、杖使用等の障害の利用が見られた。最も多いときで、夏期の10日間で37人の車いす使用者がおり、冬期の11日間で93人の車いす使用者以外の障害者がみられた。

リムジンバスは、鉄道のように乗り換えなく、最寄駅から空港に直行できるメリットがあり、障害者にとっても利用意向の高い交通手段といえる。ゆえに、バリアフリー車両として改良が望まれる。ただし、荷物室は満載の状態もあり、荷物室の利便性を損なわずに、いかにバリアフリー対応車両として改造していくのが重要となる。

(調査データ)

夏季における障害者の利用状況

事業者	空港	日付	利用者状況		車いす以外の障害者の内容	
			車いす使用者	車いす使用者以外の障害者の人数		
北海道中央バス	千歳空港	2008.8.11～19の小計	1	14	-	
東京空港交通	羽田空港	2008.8.11～19の小計	37	25	杖使用	18
					視覚障害者	2
					聴覚障害者	1
					盲導犬同伴	1
					障害者障害者手帳提示	1
					ろうあ者	1
ペースメーカー	1					
京急バス	羽田空港	2008.8.11～19の小計	8	23	杖使用	11
					障害者障害者手帳提示	7
京成バス	成田空港	2008.8.11～19の小計	2	28	-	
名鉄バス	中部国際空港	2008.8.11～19の小計	0	0	-	
関西空港交通	関西空港	2008.8.14～19の小計	19	45	杖使用	18
					聴覚障害者	1
					義手	1
大阪空港交通	伊丹空港	2008.8.12～19の小計	17	93	杖使用	32
					聴覚障害者	5
					視覚障害者	3
					弱視	1
					ろうあ者	1
					白杖使用	1
					心臓機能障害	1
					腎臓機能障害	1
					障害者手帳提示	1
					脳障害	1
義足	1					
西鉄バス	福岡空港	2008.8.12～16の小計	3	3	杖使用	2
九州産交バス	熊本空港	2008.8.12～16の小計	0	0	-	

夏季における荷物室の利用状況

事業者	空港	日付	満載の状況	満載の状況
北海道中央バス	千歳空港	8/11～8/19	荷室の床が全て埋まる状態	4
			床が全て埋まり荷物が積み重なる状態	4
関西空港交通	関西空港	8/14～8/19の小計	荷室の床が全て埋まる状態	9
			床が全て埋まり荷物が積み重なる状態	9
大阪空港交通	伊丹空港	8/12～8/19の小計	荷室の床が全て埋まる状態	24
			床が全て埋まり荷物が積み重なる状態	28
京成バス	成田空港	8/11～8/19の小計	荷室の床が全て埋まる状態	0
			床が全て埋まり荷物が積み重なる状態	0
東京空港交通	羽田空港	8/11～8/19の小計	荷室の床が全て埋まる状態	0
			床が全て埋まり荷物が積み重なる状態	0
京急バス	羽田空港	8/11～8/19の小計	荷持の床が半分程埋まる状態	1
			荷室の床が全て埋まる状態	23
			床が全て埋まり荷物が積み重なる状態	86
西鉄バス	福岡空港	8/12～16の小計	荷室の床が全て埋まる状態	0
			床が全て埋まり荷物が積み重なる状態	3

- ・最多で、10日間で37人の車いす使用者がいた。(東京空港交通)
- ・最多で、11日間で93人の車いす使用者以外の障害者がいた。(大阪交通空港)
- ・車いす使用者以外の障害者は、杖使用者が最も多かった。
- ・帰省ピーク時は、床が全て埋まる状態、さらに荷物を積み重ねる状態が見られた。

冬季における障害者利用状況

事業者	空港	日付	利用者状況		車いす使用者以外の障害者の内容	
			車いす使用者	車いす使用者以外の障害者人数		
関西空港交通	関西空港	2008.12.26～2009.1.5の小計	18	21	杖使用	16
大阪空港交通	関西空港 伊丹空港 大阪空港	2008.12.26～2009.1.5の小計	11	35	杖使用	10
					聴覚障害者	3
					視覚障害者	4
					知的障害者	8
					ろうあ者	1
					盲導犬同伴	1
手足が不自由	2					
北海道中央バス	新千歳空港	2008.12.26～2009.1.5の小計	0	5	杖使用	1
西鉄バス	福岡空港	2008.12.26～2009.1.5の小計	1	0	—	—
広島バス	広島空港	2008.12.26～2009.1.5の小計	15	11	杖使用	8
東京空港交通	羽田空港	2008.12.26、2009.1.5 2日の小計	9	0	—	—
京浜急行バス	羽田空港	2008.12.26～2009.1.5の小計	6	36	杖使用	16
京成バス	成田空港	2008.12.26～2009.1.5の小計	0	11	障害者手帳提示	15
名鉄バス	中部国際空港	2008.12.26～2009.1.5の小計	0	0	—	—

冬季における荷室の使用状況

事業者	空港	日付	満載の状況	件数
関西空港交通	関西空港	12/26～1/5の小計	荷室の床が全て埋まる状態	10
			床が全て埋まり荷物が積み重なる状態	17
大阪空港交通	関西空港 伊丹空港 大阪空港	12/26～1/5の小計	荷室の床が全て埋まる状態	61
			床が全て埋まり荷物が積み重なる状態	80
北海道中央バス	新千歳空港	12/26～1/5の小計	荷室の床が全て埋まる状態	4
			床が全て埋まり荷物が積み重なる状態	4
広島バス	広島空港	12/26～1/4の小計	荷室の床が全て埋まる状態	10
			床が全て埋まり荷物が積み重なる状態	28
京浜急行バス	羽田空港	12/26～1/5の小計	荷室の床が半分埋まる状態	110
			荷室の床が全て埋まる状態	285
			床が全て埋まり荷物が積み重なる状態	136

- ・最多で、11日間で18人の車いす使用者がいた。(関西空港交通)
- ・最多で、11日間で35人の車いす使用者以外の障害者がいた。(大阪空港交通)
- ・車いす使用者以外の障害者は、杖使用者が最も多かった。
- ・帰省ピーク時は、床が全て埋まる状態、さらに荷物を積み重ねる状態が見られた。